

山東幼稚園問題について山脇議員の見解



山東幼稚園は維持可能か

米原市民報

日本共産党米原市会議員
山脇正孝 Tel.52-1093
日本共産党米原市会議員
藤田正雄 Tel.55-1527

<http://www.jcp-maibarashigidan.com/>

9月議会の最終日、日本共産党議員団では議論をしてみました。山脇議員は棄権、藤田議員は反対との評決となりました。先週号で藤田議員の反対討論を掲載しましたが山脇議員の棄権に至った経緯についての主張を掲載します。日本共産党としての統一的な見解はどうなっているのかとのご意見を多く賜りました。今回はこのような結果となつていますが今後はしっかりと日本共産党米原市議団として統一的な見解の元に対応していきます。

山脇議員の見解

維持可能か

山東幼稚園の就園児数は、平成22年の131人をピークに減少し、令和4年度は33人で利用定員110人の3割程度まで落ち込んでいます。市によれば、山東・大原小学校区内の0～5歳児までの人口は、この10年間で約30%減少しています。今後このペースで推移すると仮定すれば、山東幼稚園の就園児数は5年後には約28人になり、さらに減少していくでしょう。しかも、園舎は、築19年を経過し、木製の外壁や屋根等の腐食が進んでいて、全面的な改修が必要な状況です。保育ニーズの高まりからみて、今後も、長時間保育の子ども園や保育園の利用が堅調に推移し、残念ながら山東幼稚園の利用人数のさらなる減少は避けられないでしょう。

認定子ども園化は可能か

私は令和元年第2回定例会で、山東幼稚園の認定子ども園化などについて質問しました。公立の認定子ども園の建設をもって完了したという答弁でした。私は、移住者などに山東幼稚園の環境のよさをアピールして入園者などを増やす手だけを行うべきだと提案しましたが、既に3年前には、少子化の進行に加え、就労形態の変化やその年10月からの保育の無償化により長時間保育への需要が増加し、

山東幼稚園の利用者減少を防ぐことができませんでした。

当初、近隣の大原保育園と認定子ども園長岡学園の利用定員は合わせて153人、入園児数は137人で、既に定員を割っています。今後の山東・大原小学校区内の3～5歳児の人口推計は、令和4年では180人ですが、5年後の令和9年には151人となり、両私立園の利用定員を下回ることが予想されます。また同じ山東地域内の柏原子ども園の利用定員を含めると、令和9年の山東地域の認定子ども園・保育園の定員は合わせて204人ですが、柏原地区の3～5歳児の子ども数を加えても、山東地域の3～5歳児の人数は180人程度と予想されます(この数字は山脇の試算)。

このように、2あるいは3つの私立園の園児数は今後定員を下回ることが予想され、万一山東幼稚園を認定子ども園にした場合、少数の子どもをめぐって、各園の奪い合いになる恐れがあります。これは、「切磋琢磨」というきれいな言葉で糊塗してはならない事実です。

他の施設は利用可能か

市は、令和5年度からの募集は行わず、在園児については、卒園までの就園を保障すると確約しています。残念ながらやむを得ない措置だと考えます。

また山東幼稚園から、認定子ども園長岡学園まで道

のり2.0km、大原保育園まで2.1kmと車で数分でも園まで3.9kmあります。通園バスの利用希望があれば対応すると、市が約束しています。

地域づくりのための施設

この問題は少子化が進行していけば、市内どこでも起こりうることで、どの地域でも、どの施設でも十分に考え判断していくべき課題です。今後、市は、山東幼稚園施設と天狗の丘公園を、子育て環境の充実に資する施設に再整備し、駐車場の3分の1を使って平和の礎のモニユメントを建立すると発表しています。

議会が山東幼稚園廃止という苦渋の決断をした以上、米原市の子どもたちの施設として、子どもたちがつどい、平和を学ぶ場と再生できるよう、私はその実現のために力を尽くしたいと思います。

山東地域内教育・保育施設への3～5歳児の就園状況

公・私	施設名	種別	合計	
			利用定員	園児数
公立	山東幼稚園	短時部	110	33
		長時部	60	52
私立	認定子ども園長岡学園	短時部	15	16
		長時部	78	69
	大原保育園	長時部	36	33
		短時部	15	9
合計			314	212

(保育幼稚園課作成資料から山脇が一部抜粋)

